

## 令和元年度 部局経営方針

部局名	消防本部	部局長名	松木 巖生	
部局の経営資源	職員数 (人)	現計予算額 (千円)		令和元年度中に策定した計画 (根拠法令等)
	正職員 <small>(内1名防災ヘリ派遣)</small>	84	一般会計	469,443
	再任用職 任期付職		特別会計	0
	嘱託員	2	前年度繰越額(千円)	
	臨時職員	1	一般会計	1,460
			特別会計	0
総合計画に基づく部局の経営戦略	<p>1 部局の基本姿勢</p> <p>(1) 消防需要に対応した体制づくりを推進するとともに火災による人的被害の軽減に努めます。</p> <p>2 部局の基本目標</p> <p>(1) 増加傾向にある救急需要に備え、救急体制の充実強化を図ります。</p> <p>(2) 住宅火災の予防を推進します。</p> <p>(3) 消防団体制の充実強化を図ります。</p>			

## 【成果と課題】

救急体制については、南分遣所の建設が完了し、新たに救急車の運用を開始することで体制強化を図ります。今後の救急需要の増加や地域格差の解消に向けた更なる体制整備に取り組む必要があります。

住宅火災の予防に関しては、住宅用火災警報器の設置率向上を目的に消防団と連携した防火訪問や啓発活動を行いました。住宅用火災警報器の全戸設置を目指し啓発活動を継続します。

消防団体制については、消防団員の確保が困難な地区もあり、地域防災力の低下が懸念されています。機能別消防団員の拡充や女性の加入を推進していますが、消防団の組織体制の検討や活動環境の整備などの更なる充実が必要となっています。

[様式1-2]

## 総合計画に基づく重点戦略と重点プロジェクト

( 消防本部 )

重点戦略								
重点プロジェクト								
基本目標	施策	具体的な施策	予算事業名	所管課	令和元年度の主な取組内容	進捗状況	取組結果	成果説明書頁数

[様式1-3]

## その他に取組む重点事業

( 消防本部 )

基本目標	施策	具体的な施策	予算事業名	所管課	令和元年度の主な取組内容	進捗状況	取組結果	成果説明書頁数
4 生活環境	4-1 消防体制の 充実	①警防・救 急体制の充 実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災予 防体制の 強化に要 する経費</li> <li>・救急体 制の強化 に要する 経費</li> <li>・救助・警 防体制の 強化に要 する経費</li> <li>・常備消 防施設等 の整備に 要する経 費</li> <li>・日向市 消防署南 分遣所建 設事業</li> </ul>	総務課 警防課	[取組内容] 南分遣所を建設し、救急車を配備します。	計画どおり	南分遣所建設が完了し、令和2年4月1日より、消防車と救急車の2車運用が開始されました。	236・237・238・ 239
					[取組内容] 梯子車更新を実施します。	計画どおり	梯子車(屈折はしご付消防ポンプ自動車)を更新しました。今後は、機器操作の習熟と、車両の特性を生かした災害現場での活用方法検討や訓練を続けます。	
					[取組内容] 協議により決定した採用計画に沿った職員採用を進めます。次年度以降の平準化採用人員の確保に向けた協議を行います。	計画どおり	職員課と継続的に協議を重ね、平準化採用の計画を立て、今年度3名の職員を採用しました。	

	②消防団体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団活性化の推進に要する経費</li> <li>・非常備消防施設の充実に要する経費</li> <li>・非常備消防装備の充実に要する経費</li> <li>・非常備消防の活動に要する経費</li> </ul>	総務課 警防課	<p>[取組内容]</p> <p>団員の確保や部の統廃合などを含めた、組織の強化に向けての協議を行います。消防団の施設や車両等の整備計画の検討と計画に沿った整備を進めます。</p> <p>消防団機庫(4分団第15部:財光寺秋留地区)の道路整備に伴う移設工事を行います。</p>	その他	<p>団員確保については、団幹部と協議を継続しました。</p> <p>南部地区や東郷地区では加入適齢者が減少し、部の統廃合や体制の整備が必要となっています。</p>	232・233・234・240
--	-----------	---	------------	--	-----	--	-----------------

[様式1-4]

## 行財政改革大綱に基づく行動計画

( 消防本部 )

大区分	中区分	小区分 (実施項目)	所管課	令和元年度の主な取組内容	進捗状況	取組結果
2. 効率的な行政経営の確立	2. 簡素で効率的な組織の運営	14. 事務事業の効率化	警防課	[取組内容] 水防協議会に関する事務移管に向け、防災推進課との協議を行います。	遅れ	防災推進課へ移管する為の具体的な協議が進みませんでした。
3. 持続可能な財政基盤の強化	3. 不断の歳出改革と将来負担の軽減	37. 基金の計画的な活用	消防本部総務課	[取組内容] 広域消防負担金については、市関係部局と連携し、門川町の委託負担金割合についての協議を継続的に行います。梯子車更新に伴う財源として活用します。	計画どおり	梯子車更新の財源として活用しました。 委託負担金割合については、門川町と協議を行い、令和2年度の負担率を、0.64から0.65に引き上げました。